

REUTERS

ロイター銘柄レポート

オリジナル業種: 電話・通信
 2017年6月23日作成

ソフトバンクグループ (9984)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

先週終値 **9,233円** 年初来 +18.91% TOPIX 1611.34 (+6.11%) コンセンサスレーティング **★★★★☆ (4.2)**

今週更新されたデータ: 業績推移(P1)、四季報速報(P4)

<p>株価帯出来高</p> <p>2017年6月23日</p> <p>(百万株)</p>	<p>3年間週足</p> <p>2017年6月23日</p> <p>52週間移動平均</p> <p>9,521円</p> <p>4,133</p> <p>2014年 2015年 2016年</p> <p>* 指標株価=3年平均PER x 今期予想EPS</p>	<p>主な指数</p> <p>2017年6月23日</p> <p>2017/6/23 終値</p> <table border="1"> <tr><td>52週間高値</td><td>9,521円</td></tr> <tr><td>52週間安値</td><td>5,194円</td></tr> <tr><td>年初来株価変化</td><td>+18.9%</td></tr> <tr><td>配当利回(実)</td><td>0.56%</td></tr> <tr><td>配当利回(予)</td><td>0.48%</td></tr> <tr><td>時価総額</td><td>101,624億円</td></tr> <tr><td>PER(予)</td><td>16.9</td></tr> <tr><td>ROE(予)</td><td>16.7%</td></tr> <tr><td>発行済株式数</td><td>1,100,660千株</td></tr> <tr><td>主市場</td><td>東証1部</td></tr> <tr><td>売買単位</td><td>100株</td></tr> </table> <p>予想データは2017/5/31現在</p>	52週間高値	9,521円	52週間安値	5,194円	年初来株価変化	+18.9%	配当利回(実)	0.56%	配当利回(予)	0.48%	時価総額	101,624億円	PER(予)	16.9	ROE(予)	16.7%	発行済株式数	1,100,660千株	主市場	東証1部	売買単位	100株
52週間高値	9,521円																							
52週間安値	5,194円																							
年初来株価変化	+18.9%																							
配当利回(実)	0.56%																							
配当利回(予)	0.48%																							
時価総額	101,624億円																							
PER(予)	16.9																							
ROE(予)	16.7%																							
発行済株式数	1,100,660千株																							
主市場	東証1部																							
売買単位	100株																							

業績推移(連結)

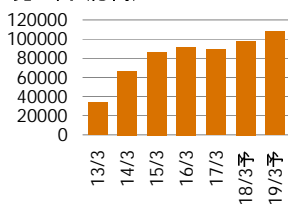
NEW 2017年6月22日

前回に比べ上方・下方修正された項目がハイライトされています。グラフの予想は東洋経済のデータを元に作成

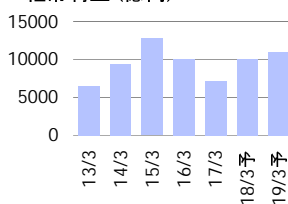
単位=百万円

	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS(円)	1株配(円)	PER(倍)
17/03	5/10/2017	8,901,004	1,025,999	712,526	1,426,308	1295.9	44	6.1
18/03								
会社予想(前回)	5/10/2017	---	---	---	---	---	44	---
東洋経済	5/29/2017	9,800,000	1,160,000	1,000,000	600,000	545.1	44	16.9
コンセンサス(前回)	6/22/2017	9,169,760	1,198,805	1,014,907	669,044	623.68	44.35	15.2
	6/15/2017	9,171,054	1,200,138	1,016,550	670,711	625.01	44.35	14.5
19/03								
東洋経済	5/29/2017	10,800,000	1,260,000	1,100,000	660,000	599.6	44	15.4
コンセンサス	6/22/2017	9,370,600	1,317,400	1,206,129	802,063	753.32	45.29	12.7

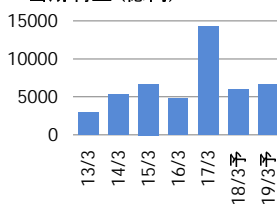
売上高(億円)



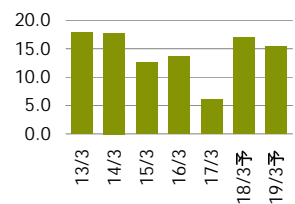
経常利益(億円)



当期利益(億円)



PER



四半期の業績

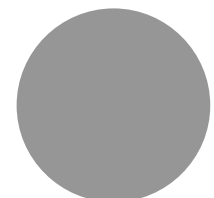
2017年5月10日

単位=百万円

四半期	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
17/03 3Q	2/8/2017	2,309,632	295,716	309,632	91,182
17/03 4Q	5/10/2017	2,319,538	76,339	-262,731	568,877
	(前四半期比)	0.4%	-74.2%	赤字転落	523.9%

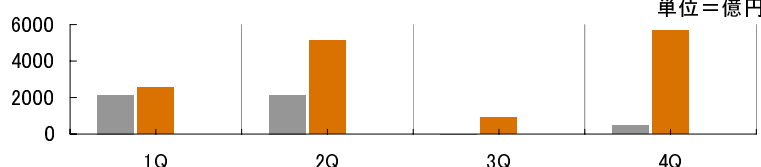
今期会社計画に対する売上高達成率

0%



四半期の当期利益

■ 16年03月期
 ■ 17年03月期
 ■ 18年03月期



REUTERS

ロイター銘柄レポート

オリジナル業種: 電話・通信
2017年6月23日作成

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサスレーティング ★★★★★ (4.2)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

スーパー業績診断

2017年6月23日

成長性の分析 売上高の伸びはおおむね順調でしたが、やや不安定な年度もあります。今期の売上高の伸びは他社平均よりもやや高くなるのが期待されます。将来の売上高の伸びは現在よりもかなり高くなるのが期待できません。

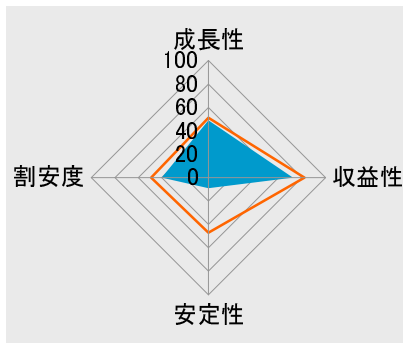
収益性の分析 良 過去の収益率は一定の水準を保ち非常に安定しています。今期の収益率は他社と比べても非常に高いものと推察されます。今後の収益性は現在と大きな変更は予想されません。

比較分析

2017年6月23日

上場全3659社対比

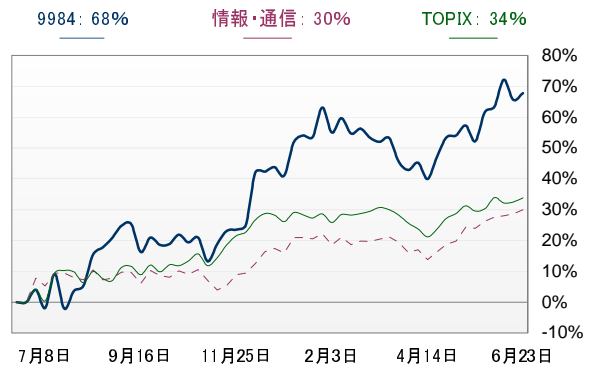
成長性 = 49点
(同業種平均 = 51点)
収益性 = 72点
(同業種平均 = 82点)
安定性 = 9点
(同業種平均 = 47点)
割安度 = 40点
(同業種平均 = 49点)
得点(1~100点) = 43点
—— 同業種平均



※上記のグラフはページ3の点線枠内のデータを元に作成されています

52週間TOPIX・業種相対比較

2017年6月23日

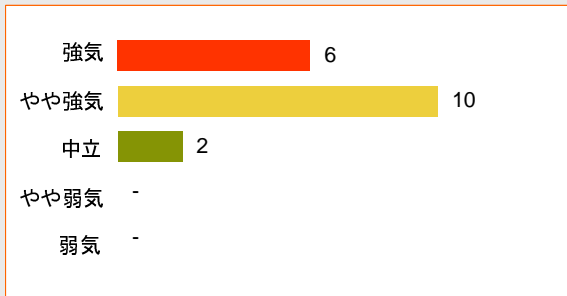


ロイター コンセンサス レーティング

2017年6月23日

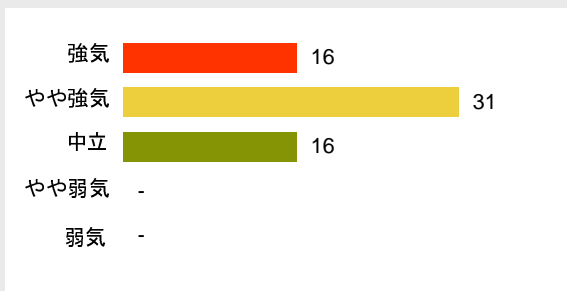
ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 4.2



オリジナル業種分類 電話・通信業全体 (7社)

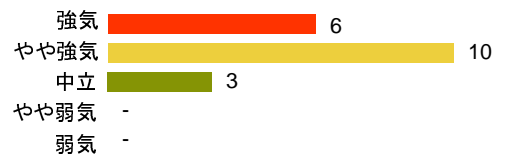
コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 4.0



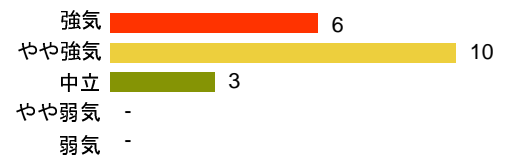
1週間前 平均スコア: 4.2



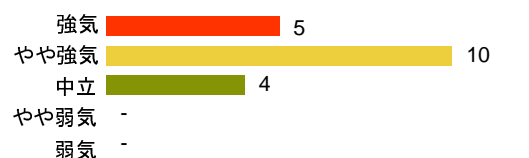
1ヶ月前 平均スコア: 4.2



3ヶ月前 平均スコア:



6ヶ月前 平均スコア:



REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年6月23日作成
オリジナル業種: 電話・通信

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサス
レーティング ★★★★★ (4.2)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

同業種比較

各指標のランクは電話・通信業全7社との比較によるものです。またページ内の5社と比較して最も数値が高い項目はフォントが赤く表示されます。

		ソフトBG(9984)	NTT(9432)	ドコモ(9437)	KDDI(9433)	沖縄セルラ(9436)	同業種平均	
上場全銘柄比較	総合点							
	成長性 得点	49点 (△0)	42点 (△0)	38点 (△0)	46点 (△0)	32点 (△0)	51点 (△0)	
	収益性 得点	72点 (△0)	72点 (△0)	86点 (△0)	91点 (△0)	86点 (△0)	82点 (△0)	
	安定性 得点	9点 (△0)	32点 (△0)	73点 (△0)	52点 (△0)	94点 (△0)	47点 (△0)	
	割安度 得点	40点 (△0)	65点 (△0)	48点 (△0)	55点 (△1)	62点 (△0)	49点 (△0)	
株価	先週終値	9,233円	5,445円	2,751円	3,025円	3,750円	3,585円	
	年初来	18.91%	10.85%	3.30%	2.21%	7.60%	6.32%	
	コンセンサス・レーティング	★★★★☆(4.2)	★★★★☆(4.2)	★★★★☆(3.8)	★★★★☆(3.9)	★★★★☆(3.5)	★★★★☆(3.9)	
同業種比較	売上高(予) (百万円)	9,800,000 (2位)	11,750,000 (1位)	4,750,000 (4位)	4,950,000 (3位)	63,100 (5位)	4,481,586	
	営業利益(予) (百万円)	1,160,000 (2位)	1,590,000 (1位)	960,000 (3位)	950,000 (4位)	12,000 (5位)	667,914	
	経常利益(予) (百万円)	1,000,000 (2位)	1,580,000 (1位)	966,000 (3位)	925,000 (4位)	12,000 (5位)	640,914	
	当期利益(予) (百万円)	600,000 (3位)	830,000 (1位)	655,000 (2位)	565,000 (4位)	8,200 (5位)	380,071	
	配当利回り率(予)	0.48% (6位)	2.75% (4位)	3.64% (1位)	2.98% (2位)	2.93% (3位)	2.22%	
	時価総額 (百万円)	10,162,393 (3位)	11,414,865 (1位)	10,727,697 (2位)	7,826,322 (4位)	102,532 (5位)	5,754,239	
	成長性	売上高成長率(予)	10.1% 2位	3.2% 6位	3.6% 4位	4.2% 3位	0.1% 7位	5.5%
		営業利益成長率(予)	13.1% 2位	3.3% 5位	1.6% 7位	4.1% 4位	2.5% 6位	5.4%
		EPS成長率(予)	-57.9% 7位	3.7% 4位	0.4% 6位	4.7% 3位	2.5% 5位	-22.5%
	収益性	営業利益率(予)	11.8% 5位	13.5% 4位	20.2% 1位	19.2% 2位	19.0% 3位	8.5%
		ROE(予)	16.7% 3位	9.2% 7位	11.8% 6位	15.9% 4位	11.9% 5位	12.2%
		ROA(予)	4.7% 7位	7.5% 6位	12.9% 3位	15.2% 1位	14.3% 2位	4.5%
	安定性	流動比率(実)	109.5% 7位	128.6% 5位	222.4% 2位	181.8% 3位	418.8% 1位	190.9%
		自己資本比率	14.6% 7位	42.6% 4位	74.2% 2位	56.7% 3位	82.0% 1位	48.9%
		有子負債比率	414.0% 7位	45.0% 5位	4.0% 2位	27.0% 4位	0.0% 1位	84.6%
割安度	PER(予)	16.9 6位	13.8 3位	16.4 5位	13.9 4位	12.5 2位	15.1	
	PBR(予)	2.8 6位	1.3 1位	1.9 3位	2.2 4位	1.5 2位	1.9	
	EV/EBITDA(予)	8.7 6位	4.8 2位	7.3 5位	5.7 4位	5.6 3位	9.2	
		ソフトBG(9984)	NTT(9432)	ドコモ(9437)	KDDI(9433)	沖縄セルラ(9436)	同業種平均	

REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年6月23日作
オリジナル業種: 電話・通信

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサス
レーティング



【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

四季報速報

NEW 2017年6月22日更新

【ソフトバンクG<9984> ソフトバンクグループ株主総会、孫社長「後継者はAIではなく人間にしたい」、アローラ氏電撃辞任は「反省していない」 (下)】

二度とこのようなことがないように、という要望に対しても、「どんな人物で、その人物がソフトバンクに合うか、来てもらうタイミングが合うか。(海外から大物経営者を招聘することは) またあるかもしれない。そういう意味ではあまり反省していない」と主張。これには会場からパラパラと拍手があった程度だった。

◆後継者は人工知能ではなく、生身の人間に

アローラ氏に関連して、後継者についての質問がほかに3問あった。「孫社長が倒れた場合のリスクが大きい。現に今日も風邪をひいている」、「後継者を探すアカデミア(後継者育成機関)は今どうなっているのか」、「孫社長の考え方や志を反映した人工知能を後継者にしてはどうか」というものだ。

孫社長は「ニケシュがいなくなったばかり。これから10年かけて探す」とした。後継者の条件としては、「私とともに重要な役割を担って、気心が知れて、私と同じ方向に経営を引っ張ってくれて、能力・人格に優れた人」とした。アカデミアは「現在も続けていて、やってよかったなと思っている。孫正義育英財団も作った。ただ、アカデミアや財団から出てくる後継者は3代目、4代目、5代目。2代目はすでに活躍している者の中から選ばれることになる」との見通しを示した。

「(孫社長そっくりの)人工知能を後継者にしてくれ」という要望は昨年総会でも出た。孫社長はうれしそうな表情を浮かべながらも、「生身の人間に後継者になってもらいたい。人間の集団を率いるのは生身の人間がいい」とした。

閉会直後には新任取締役があいさつした。米スプリントCEOのマルセロ・クラウレ氏、10兆円ファンドの運用を担当するラジーブ・ミスラ氏、さらにはアームCEOのサイモン・シガース氏、サウジアラビアの政府系ファンド役員のアシル・アルルマヤン氏、久々に取締役に戻った元ゴールドマン・サックス副会長のマーク・シュワルツ氏らが発言。一方、退任するヤフーの宮坂学社長も孫社長に紹介されたが、深々と頭を下げ、発言はしなかった。(了)

(山田 雄一郎)

会社概要	企業概況	株主構成																				
<p>【住所】東京都港区東新橋1-9-1 【電話】03-6889-2000 【URL】http://www.softbank.jp/ 【従業員数】63,591人(連) 199人(単) 【社長】孫正義 【公開】1994年07月 【平均年収】1,164万円 【設立】1981年09月 【平均年齢】40才</p>	<p>【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る</p> <p>【大台回復】国内通信はワイモバイルや光契約続伸。前期黒字化の米国スプリントも出足順調。営業益1兆円大台回復。中国アリババの持分益拡大。同社株ごく一部売却やゲーム世界最大手のスーパーセル株全売却で7800億円強売却益計上。増配。</p> <p>【ARM社】IoT時代到来に先手、英半導体設計大手を3・3兆円で買収。株売却で2兆円、みずほ融資で1兆円資金手当て。</p>	<p>【株主】【単】222,448名<16/3> 万株(%)</p> <table border="1"> <tr><td>1) 孫正義</td><td>23,120(19.2)</td></tr> <tr><td>2) 日本マスター信託</td><td>7,522(6.2)</td></tr> <tr><td>3) 日本トラステイ信託口</td><td>5,861(4.8)</td></tr> <tr><td>4) 自社(自己株口)</td><td>5,376(4.4)</td></tr> <tr><td>5) JPモルガン・チェース・バンク</td><td>4,676(3.8)</td></tr> <tr><td>6) バンク・オブ・ニューヨーク・</td><td>1,623(1.3)</td></tr> <tr><td>7) ステートストリートBウエス</td><td>1,431(1.1)</td></tr> <tr><td>8) ステート・ストリート・バンク</td><td>1,365(1.1)</td></tr> <tr><td>9) 日本TS信託口7</td><td>1,192(0.9)</td></tr> <tr><td>10) 資産管理S投信</td><td>1,157(0.9)</td></tr> </table> <p><外国> 38.8% <浮動株> 7.4% <投信> 9.2% <特定株> 45.3%</p>	1) 孫正義	23,120(19.2)	2) 日本マスター信託	7,522(6.2)	3) 日本トラステイ信託口	5,861(4.8)	4) 自社(自己株口)	5,376(4.4)	5) JPモルガン・チェース・バンク	4,676(3.8)	6) バンク・オブ・ニューヨーク・	1,623(1.3)	7) ステートストリートBウエス	1,431(1.1)	8) ステート・ストリート・バンク	1,365(1.1)	9) 日本TS信託口7	1,192(0.9)	10) 資産管理S投信	1,157(0.9)
1) 孫正義	23,120(19.2)																					
2) 日本マスター信託	7,522(6.2)																					
3) 日本トラステイ信託口	5,861(4.8)																					
4) 自社(自己株口)	5,376(4.4)																					
5) JPモルガン・チェース・バンク	4,676(3.8)																					
6) バンク・オブ・ニューヨーク・	1,623(1.3)																					
7) ステートストリートBウエス	1,431(1.1)																					
8) ステート・ストリート・バンク	1,365(1.1)																					
9) 日本TS信託口7	1,192(0.9)																					
10) 資産管理S投信	1,157(0.9)																					
<p>連結事業のセグメント別売上比率 (2017/3)</p>																						

Copyright © 2016 Thomson Reuters. All rights reserved. ロイターから書面による事前承認を得ることなく、フレーミング又はこれらと同等の手段によりロイター・コンテンツをコピー、再出版、再配信又は引用することは禁止されています。ロイター(Reuters)及びロイターのロゴは、世界中のロイター・グループ各社の商標であり、かつ登録商標です。【ご注意】このレポートは、トムソン・ロイター・マーケット株式会社(以下「ロイター」)が、東洋経済新報社、THOMSON REUTERS DATASCOPE SELECTより提供されるデータによって編集したものです。このレポートは、投資活動を勧誘又は誘引するものではなく、有価証券の「買い」または「売り」のオファーとして使用されてはならず、税金、投資又はその他のいかなる助言も提供するものではありません。このレポート及びレポートの情報に依拠するべきではありません。ロイターは、各個人投資家のそれぞれの事情に適合したアドバイスを提供することを目的としておりません。このレポートの使用は、資格のある投資専門家の投資助言に取って代わるものではありません。このレポートの情報は、一般的な信頼性があるものとされる情報源から得られた情報ですが、ロイターもその情報提供者ならびにこのレポートを第三者に提供する如何なる当事者も、このレポートの正確性又は完全性について保証するものではなく、また、情報提供中のエラー・欠損又は通信の中断・遅延及びこのレポートの使用から生じる一切の結果について、なんらの表明や保証を行うものでもありません。更に、このレポートの情報は時間の経過により不正確となる場合があり、従ってヒストリカル情報としてこのレポートに記載されている「ロイター コンセンサス 業績予想」ならびに「ロイターコンセンサス レーティング」を除く業績予想は、原則として東洋経済新報社「会社四季報」編集部が予想に基づきます。「ロイター コンセンサス レーティング」とは、ロイターが発表する「証券アナリストコンセンサス予想」を星の数であらわしたものです。強気をあらわすレーティング5(★★★★★)から、弱気をあらわすレーティング1(★)の範囲で表示されます。なお、レーティング情報のない銘柄は「-」または「(0.0)」と表示されます。このレポートの見方・使い方については、次のURLを参照ください。 http://pr.reuters.com/investors/faq.html レポート作成: FDG Global, Co. Ltd.